

平成 26 年度 事務事業評価シート

担当部課等名	福祉課
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保
重点的方針	3.協力と支え合いによる福祉のまちづくり
分野別方針	(2)相談・情報提供の充実
実施計画事業	1)福祉サービス情報一元化事業(No.24)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	福祉サービス情報一元化の推進	—	C
02			
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> 一元化内容の整理検討 一元化の手法の検討 		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	説明	さらなる福祉サービス向上のため、内容の整理や手法の検討を進めていく。

方向性			
<input type="checkbox"/> ① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	福祉サービスを利用しやすくする努力は常に行っていく必要がある。関係機関と連携し内容を検討していく。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input type="checkbox"/> ① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	福祉サービスは町以外からも、国・県等の公共機関や社会福祉協議会や他の社会福祉法人、民間事業者など様々な主体から提供されている。更に、介護保険や医療保険等の社会保障からのサービスについても、合わせて情報提供する必要がある。これらの情報の一元化は大変重要であり、積極的に推進していく必要があるが、一元化した情報から対象者に適した内容を選択し、分り易く提供することも重要であり職員の資質の向上も欠かせない要因となると思われる。		